



令和元年8月28日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立つて、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和元年度においても実験を実施する地域を公募し、沖縄総合事務局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	公募タイプ
那覇市	那覇市国際通り荷捌き車両対策実証実験	那覇市及び沖縄県の観光の顔である国際通りにおける深刻な渋滞の主な原因となっている駐停車車両の約7割を占める荷捌き車両の対策として、共同配送を実施し、渋滞緩和効果を検証することで、その実現可能性、持続性、拡張性について検討する。	現地実証実験タイプ（複数年度）

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【問い合わせ先】

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課 課長
課長補佐

おおしろ てるひこ
大城 照彦
おおしろ もとひで
大城 元秀

直通電話 098-866-1914